



平成 18 年 4 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 ゴ ト ー  
代表者名 代表取締役社長 後藤 行宏  
(JASDAQ コード番号 9 8 1 7 )  
(問い合わせ先)  
責任者役職名 常務取締役管理本部長  
兼総合企画部長  
氏 名 土 橋 文 彦  
T E L 0 5 5 ( 9 2 3 ) 5 1 0 0

### 平成 18 年 2 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 2 月期（平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日）の業績予想につきまして  
は、平成 17 年 10 月 14 日付 「特別損失の発生及び平成 18 年 2 月期業績予想の修正に関  
するお知らせ」にて発表いたしました予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 平成 18 年 2 月期業績予想数値の修正（平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前 回 の 業 績 予 想 (A)	15,258	435	78
今 回 修 正 (B)	15,436	466	52
増 減 額 (B-A)	178	31	△ 26
増 減 率 %	1.2 %	7.1 %	△ 33.3 %
(ご参考) 前 期 実 績	16,153	431	308

#### 2. 修正の理由

平成 18 年 2 月期の売上高に関しましては前回公表しましたとおり、カルチャー  
事業部での中古書籍販売及び DVD のレンタル売上が好結果のうちに推移し、また、  
秋冬物衣料の販売が順調だったこともあり売上高は前回公表数値を上回る 15,436  
百万円となりました。

また、経常利益に関しましては、粗利益率の改善により粗利益額の増加となった  
ものの、賞与支給対象者を拡大したことによる引当額の増額、また、役員退職慰労  
金支給規程の整備に伴う引当金を当期より計上することとしたこと、差入保証金に  
対する回収可能性に懸念が生じたことによる貸倒引当金の積み増し等を行ないま  
した。結果、前回公表数値より 31 百万円上回る 466 百万円となりました。

当期純利益につきましては、有価証券の売却による特別利益 138 百万円を、閉店店舗の除却費用 98 百万円、退職慰労金の過年度発生分の引当と慰労金支給に要した額 297 百万円を特別損失として計上しましたが、前述の結果と合わせ、前回公表数値より 26 百万円下回る 52 百万円となりました。

以 上